

第4回 全日本社会人バスケットボール選手権大会北海道ブロック予選 大会中止となった場合の全国大会出場チーム決定方法について

1. 大会前に中止となった場合

前年度の第3回全日本社会人バスケットボール選手権大会北海道ブロック予選のベスト4(4チームが所属するブロック予選順位)で推薦順を決定する。全国出場枠は、男女各々2チームのため、昨年度の上位2チームで決定とするが、新型コロナ等に伴う棄権チームが生じた場合は順次繰り上げる。

<男子> 1位 札幌ブロック1位、2位 札幌ブロック2位、3位 札幌ブロック3位、4位 道東ブロック1位
※第3回結果 優勝: CLASSIC RAMS (札幌ブロック)、準優勝: MAYBE (札幌ブロック)、
3位: SUPER RAMS (札幌ブロック)、4位: 釧路市役所(道東ブロック)

<女子> 1位 札幌ブロック1位、2位 札幌ブロック2位、3位 道東ブロック1位、4位 札幌ブロック3位
※第3回結果 優勝: ThirtyGirls (札幌ブロック)、準優勝: NORD BREZZA (札幌ブロック)、
3位: アカシヤクラブ (札幌ブロック)、4位: BIHORO(道東ブロック)、5位:
VIOLET RAMS (札幌ブロック)

※NORD BREZZAは、今年度から地域リーグ加盟のため対象から外れるため、以降の順位を繰り上げる。

2. 大会実施中に中止となった場合

大会の途中において中止決定した場合の順位決定方法は、以下による。

(試合途中で中止となった試合の勝敗は無効とする。)

A) 勝ち残っている全チーム(試合前のチームを含む)で上記1の方法で順位を決定する。ただし、シードを有していないチーム(①)が、シード権保有チームと対戦し勝利した場合は、シード権を有しないチーム(①)がシードチームに代わってそのシード順位となる。さらに、①がシードを有しないチーム(②)に敗れた場合は、②が①に代わってそのシード順位とする。

B) Aによっても順位が決定できない場合は、勝ち残っているチームによる抽選で順位を決定する。(例えば、シードを有する4チームがすべて敗退した場合やシードを有するチームが1チームしか勝ち残っていない場合)

なお、参加申込時の「全国大会出場意思確認」において、出場意思がないチームについては抽選の対象外とする。

※上記以外の状況下における順位決定は社会人部会で協議し、北海道バスケットボール協会の確認を得て決定する。

※抽選後から競技開始前、開始中にコロナに伴い棄権したチームの順位決定について

大会が競技開始前に中止になった場合 ⇒ 順位決定の対象に含まれる

大会が競技開始中に中止になった場合 ⇒ 順位決定の対象に含まれない